

平成28年度 胎内市体育・保健体育部 活動報告

部長 本間 裕

1 研究主題 9年間を見通した児童生徒の基礎運動技能の向上

2 研究内容の概要

(1) 第1回部会「活動計画の立案」

会場 黒川小学校 15:30～ 参加者8人

(2) 第2回部会「中学校教師による小学校への出前授業及び参観」

会場 黒川小学校 14:00～ 参加者6人

① 授業者 相馬正幸（黒川中学校教諭） ② 内容 集団行動

③ 対象 黒川小学校6年生

④ 概略

日本体育大学の集団行動をDVDで視聴させた上で、集団行動の動きをテンポよく指導する授業であった。DVD視聴・スモールステップの指示により、「何を」「どのようにするのか」を見通しをもって取り組むことができていた。また、発表の場を設け、2グループに自主練習をさせたことも効果的であった。活動ごとに称賛・励ましなどを意図的に与えたことで、能率よく集団で行動できるようよさを感じただけでなく、中学校進学への希望も高まった授業であった。



(3) 第3回部会「授業研修」

会場 乙中学校 14:00～ 参加者11人

① 授業者 金川 晃（乙中学校 教諭） ② 単元名 体づくり運動

③ 対象 乙中学校1年生

④ 概略

アップトレーニング後に、ボールを使ったたくさんの種類の体力を高める運動を行わせる授業であった。簡潔な指示で生徒を動かす教師の指導力や、私語なく集中して意欲的に運動に取り組む生徒の姿に参加者から、たくさんの賞賛の声が上がった。運動技能だけでなく、学習集団・雰囲気作りなど、小中の垣根を越えて大変参考になる実践であった。



3 成果と課題

体育・保健体育部会で長年実施している出前授業の取組は、体力向上だけでなく、小中連携やキャリア教育的視点から見ても大変成果が上がっている。また、小・中の授業公開を隔年で行っているため、各段階で身につけさせなければならない技能や、その系統性、学習規律などを学ぶよい機会となった。